

園藝	二月	如月	大岩	金
----	----	----	----	---

氣節
 立節
 雨 春 分
 三日頃
 四日頃
 十九日頃

觀賞

今尙極寒の折からきて觀賞に供するやうな草花は前月に
 ほと同じく温室やフレーム内に栽培したものであります。
 特別美しいのは洋蘭の類でありませう。

木物としては沈丁花がいち早く咲き出でました。

其外露地物で霜除下のクロッカス、金盞花、水仙、三色堇
 などの點々花の開きかけましたのが目につき出します。

裏庭のフキノトウの白い花にも一目を通さずには行き過
 ぎられない氣がします。

仕事

一、防寒保温につこめること

今月は前月に劣らぬ寒い日が多いのでありますから充分
 に注意して温室又はフレーム内の温度は其中に入つてゐる

植物の最低温度以下に下らぬ様にしなければなりません。

露地の霜除にありましても風や犬などのために損じた所
 は更につくろつておくやう見廻らなければなりません。

二、一月にしました一、から六、までの仕事は大同小異
 の方法によりまして今月も尙續けて行ふのであります。記
 述の重複をさせておきます。

三、繁殖

木物や果樹類の接木の時期であります。即ち梅、櫻、バ
 ラ、クチナシなどの枝接を致します。梨、桃、苹果なども同
 じ方法の接木を致します。

又柳、バラ、アデサイ、レンゲウ、櫻など落葉樹にあり
 ましては秋末の挿木と同じく今のうち芽の動かぬ前ならば
 挿木する事も出来るのであります。

その方法は枝挿し申しまして前年生の枝について居りま
 すよく充實した芽を數個つけて長さ凡十五厘に切りその枝
 の下端は節の下から斜に利刀で切りこりなるべく形成層の
 広い面積が土に接するやうにしておきます、かくして切つ
 た枝は棒又は鋸で穴をあけこの中に挿し込むやうにしまし
 て切斷面を損じないやうにしておく事が大切であります。